

2022.4.1

ゆりがご 園だより



二期(4・5月)のねらい

新しい先生・ともだちと仲よくなろう

年長児が卒園し、さみしくなった保育園に、14名の子どもたちが仲間入りし、2022年度がはじまりました。

新入園家庭の皆さんは、新しい生活に慣れるまで、子どもも大人も不安を感じることでしょう。園生活でおわかりにならな

いことや、困ったことがありましたら、いつでもまわりの大人に声をかけて下さいね。「保育園は楽しいところ」と感じてもらえるよう、居心地のよい保育園でありたいと思っています。

毎年入園式では、ケルンボールというおもちゃを紹介しています。ケルンボールは黄色、赤、青、緑など、10色の玉がヒモの先についていて、円ばんをぐるぐると回して手を離すと、きれいに玉がまわります。とまりの色とまざり合い、それはそれは、きれいな色になります。子どもも大人もひとりひとり、すばらしい個性をもっています。ひとりである時の個性が輝くのはもちろんのこと、ゆりがごで出会った仲間たちとのつながりを大切に、うれしいことや楽しいことをいっぱい経験して、ケルンボールのようにステキな輝きを放してほしいと思います。

そして、20年経ってもうまくケルンボールをまわせたい私は、毎年「誰かまわしてくれない？」と保育士に頼んでいます。人は皆、うまくできないことや苦手なことがあります。困った時に「手伝って!」「いいよ!」と助け合える関係も大切にしたいと思っています。

